

歩こうかい 6 月例会(通算 374 回)



三英傑ゆかりの地を訪ねる⑤



豊国神社と史跡散策

2022 年 6 月 1 日(水)

天気:晴れ ・参加者 10 名 <13,000 歩>

地下鉄岩塚駅・・・遍慶寺(岩塚城址)・・・光明寺・・・七所社・・・凌雲寺・・・神明社(稲葉地城址)・・・

大鳥居・・・豊国神社・・・秀吉清正記念館・・・常泉寺・・・妙行寺・・・地下鉄中村日赤駅

コロナ感染拡大で中止となった 2 月例会のコースを今月実施。豊臣秀吉ゆかりの地・名古屋市中村区周辺は、東海道の宮宿(熱田宿)と桑名宿を結ぶ七里の渡しの脇往還・佐屋街道を人々が往来し、信長の叔父や織田家ゆかりの城(砦)があった地。青空を薄い雲が覆い、時おり爽やかな風が吹く快適な一日となった。

地下鉄岩塚駅を 9 時 30 分出発。少し歩いて佐屋街道に入り、北へ 20 分程歩いて遍慶寺に着く。もと岩塚城があった所で、境内のイブキの巨木は中村区保存木の第 1 号。



遍慶寺(岩塚城址)



イブキの巨木

光明寺を経て、日本武尊を始め 7 柱の神を祀る七所社(しちしょしゃ)を参拝。敷地内には岩塚の名の由来となる古墳がある。住宅地を北へ 30 分程歩き凌雲寺へ。境内には立派な庭園が広がり、池のほとりに織田信長が子供のころ手習いで真っ黒になった草紙をかけて遊んだという草紙掛の松があり、脇に石碑が建っている。

* 草紙(そうし)・・・冊子(さくし)の変化した語。習字用の帳面。



凌雲寺の庭園



信長草紙掛けの松の脇にある石碑

神明社(稲葉地城址)に立ち寄り、太閤通りを東へ向かい 30 分程で大鳥居に着く。大鳥居横の老舗和菓子店で土産
を買い、毎月 9 のつく日は門前市でにぎわう参道を歩いて秀吉清正公園(中村公園)へ



大鳥居



門前市の風景(下見の時に撮影)



老舗和菓子店



公園の正面奥が豊国神社

昼時となり、ベンチで昼食を楽しみ豊国神社前で集合写真を撮った後、秀吉清正記念館を見学。常泉寺境内には「秀吉お手植えの柗」が大きく葉を広げ、「秀吉公産湯の井戸」は今も清水が湧き出している。隣接する加藤清正の誕生地妙光寺(みょうぎょうじ)に立ち寄り、駅近くの喫茶店で歓談した後、13時30分頃解散する。



豊国神社



常泉寺



秀吉像と産湯の井戸